

中海湖岸堤等の整備状況について

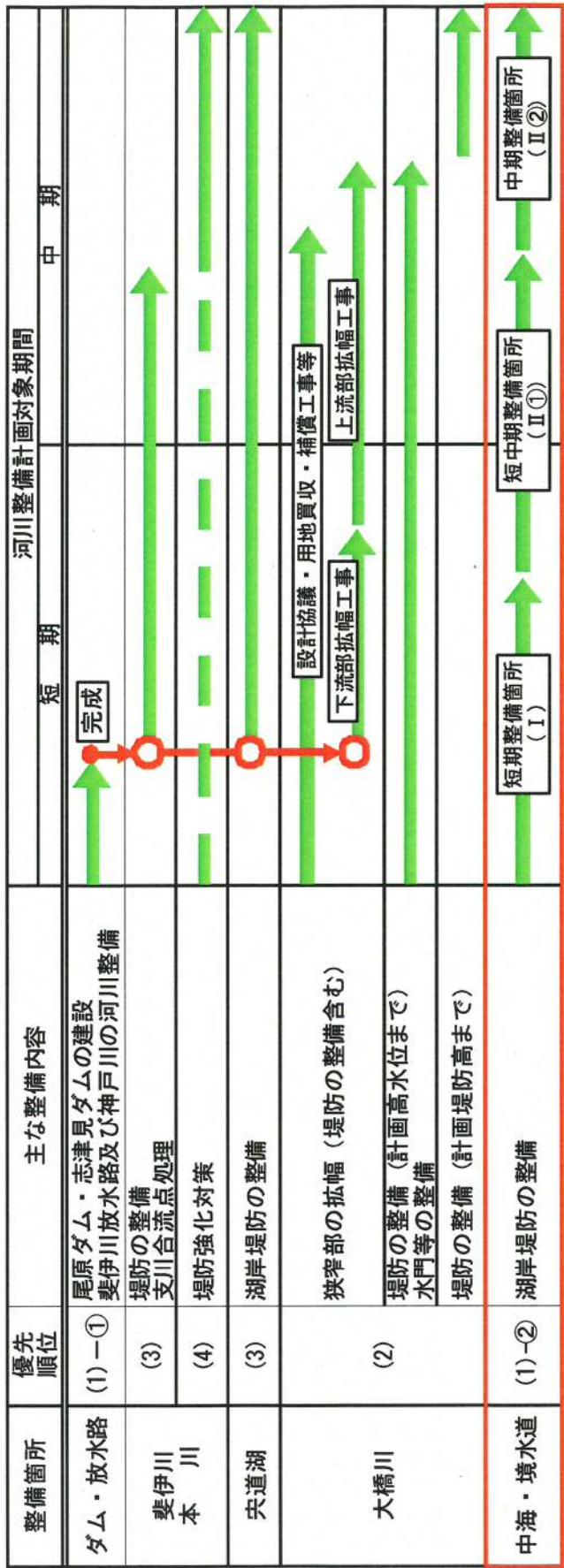
- ・斐伊川水系河川整備計画に基づく中海湖岸堤整備の進捗状況について
- ・大橋川改修の進捗状況について
- ・県及び市の内水対策等の取組状況と課題について

◆斐伊川・神戸川における治水対策(3点セット)

○昭和47年7月洪水を契機として、斐伊川・神戸川治水事業の3点セット（上流のダム建設、中流の放水路建設、下流の大橋川改修及び湖岸堤の整備）により、上・中・下流でお互いに治水機能を分担し、流域全体で治水安全度を高める対策を実施。



◆斐伊川水系河川整備計画における整備順序の概略工程表



※斐伊川水系河川整備計画より抜粋

○整備実施後における効果

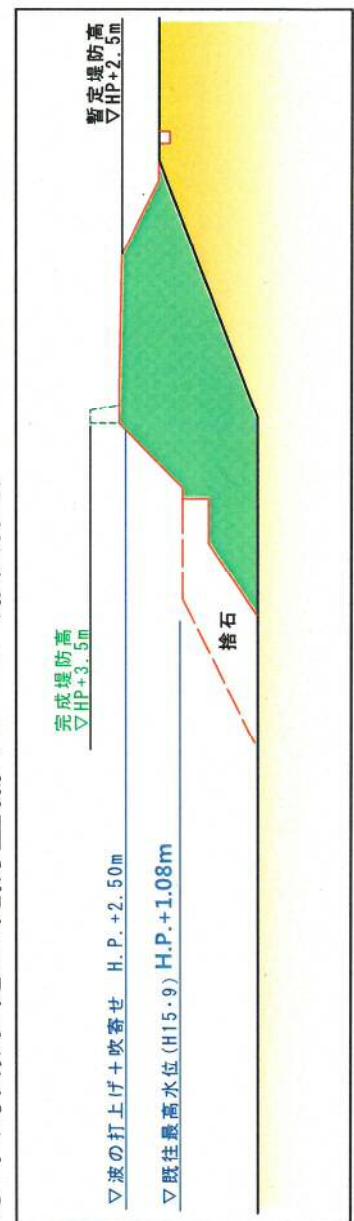
- 斐伊川本川、宍道湖、穴道湖、大橋川
整備計画で定めた河川・湖岸堤整備の実施後には、戦後最大の被害をもたらした
S47年7月洪水が再び発生した場合でも、家屋の浸水被害の発生を防止
- 中海
整備計画で定めた中海護岸堤整備の実施後には、既往最高水位（H15.9）に対し、
浸水被害の発生を防止

◆河川整備計画の確認について(中海湖岸堤)

○中海湖岸堤整備の優先度の基本的な考え方

優先度	基本的な考え方	延長
短期	湖岸堤高がH.P.+1.44m未満（かつ背後地盤高H.P.+1.44m未満）であり、過去に越水による浸水実績がある若しくは背後資産の価値が極めて高い（H.P.+1.44m以下の地盤に100人以上居住）箇所※境水道においては、堤防高が計画高水位又は既往最高水位（波浪を考慮）未満（かつ背後地盤高が計画高水位未満）であり、過去に越水による浸水実績がある若しくは背後資産の価値が極めて高い（計画高水位以下の地盤に100人以上居住）箇所	4.0km (0.0km)
短中期	湖岸堤高がH.P.+2.50m未満（かつ背後地盤高が計画高水位+1.30m未満）であり、背後に家屋等がある箇所※境水道においては、堤防高が計画高水位又は既往最高水位（波浪を考慮）未満（かつ背後地盤高が計画高水位未満）であり、背後に家屋等がある箇所	10.4km (0.3km)
中期	湖岸堤高及び背後地盤高がH.P.+2.50m未満の箇所※境水道においては、堤防高及び背後地盤高が計画高水位又は既往最高水位（波浪を考慮）未満（かつ背後地盤高が計画高水位未満）であり、背後に家屋等がある箇所	15.4km (0.0km)
全体		29.8km (0.3km)

○中海湖岸堤の堤防整備イメージ(横断図)



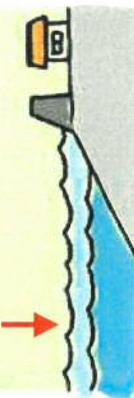
- ※ 詳細な施工延長及び堤防形状については、背後地の土地利用状況、湖岸の植生等の生物環境、景観、被害の状況、地域住民等の意見も踏まえ検討
- ※ 港湾施設・港湾施設についても、施設管理者と協議の上、構造等を決定
- ※ 承水路等波の影響を受けない箇所については、計画堤防高をH.P.+2.10mとし、完成堤で整備
- ※ 支川の処理については、支川管理者と別途調整

○湖岸堤高H.P.+2.50mとは？

既往最高水位(H15.9)のH.P.+1.08mに対し、中海のはん濫注意水位H.P.+0.9m以上で観測された最大風速18.3m/s(H16.9)により推計される最大の打上げ高

既往最高

既往最高水位H.P.+1.08m



+

うちあげ

既往最高風速18.3m/s



+

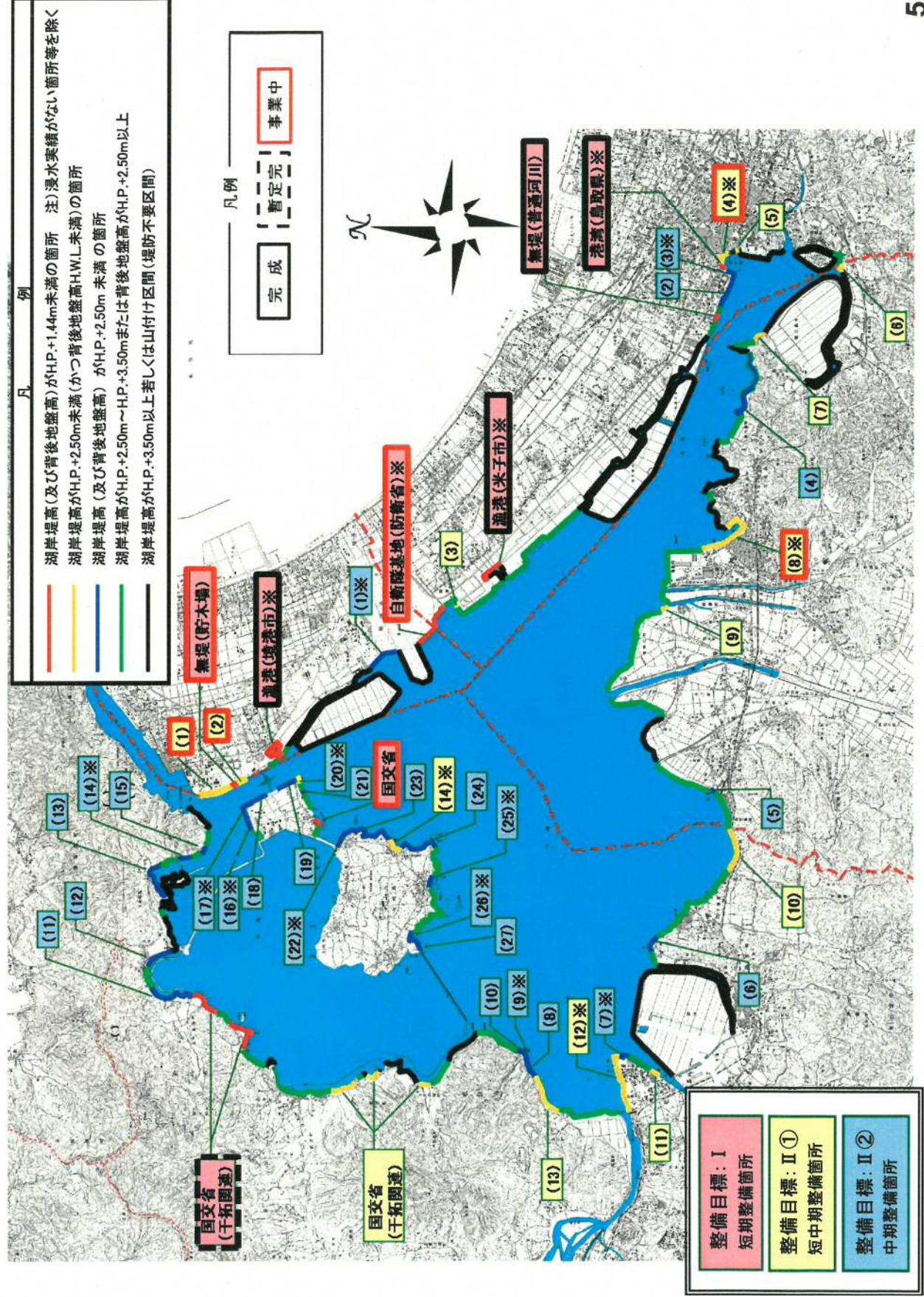
吹き寄せ

既往最大風速18.3m/s



斐伊川水系河川整備計画に基づく
中海湖岸堤整備の進捗状況について

◆中海海岸堤整備箇所一覧



【鳥取県】
湖岸堤整備実施箇所の進捗状況
<整備目標1(短期整備箇所)> : 米子市霞津(空港南)
境港市佐斐神町(空港南)



- 現在までの取り組み状況
- ・平成22年度 講岸等詳細設計、工事に着手
堤防敷地が防衛省用地のため、用地所管換との同意を得て登記手続きを実施（平成22年10月）
 - ・平成24年度 南側の約300m区間の整備を完了
 - ・平成25年度 防衛省用地の所管換え手続きを経て（平成25年12月）
残700m区間の工事に着手
 - ・平成29年度 引き続き工事促進を図り、完成予定

【鳥取県】
湖岸堤整備実施箇所の進捗状況
<整備目標1(短期整備箇所)> : 境港市西工業団地(貯木場)



- 現在までの取り組み状況
- ・平成23年度まで 過去の経緯等を含め、背後の貯木場所有者と協議
貯木場内に流入する雨水排水路の排水計画を検討（境港市）
 - ・平成24年度 国・県・市及び貯木場所有者と協議を進め、開口部を
堤防形式で締切する方法（背後水域は埋立）で合意
境港市の雨水排水路は埋立及び開口部締切には支障ないことを確認。
 - ・平成25年度 開口部締切工事に年内着手する方向で関係機関と協
議を進め、年度末に工事発注
 - ・平成26年度 堤防整備に伴う用地買収契約
貯木場所有者の工場廃水処理計画変更
 - ・平成28年度 貯木場所有者の工場廃水処理計画再変更
関係機関と引き続き協議を進める
 - ・平成29年度



現在までの取り組み状況

- 平成23年度 整備に向けた現地測量を実施
- 平成24年度 湖岸堤の概略設計を実施
- 平成25年度 松江市、関係機関との協議と並行して、護岸予備設計を実施
- 平成26年度 引き続き松江市・関係者等との調整を図り、詳細設計を実施し工事に着手
- 平成28年度 堤防及び排水門工事の促進を図り、H29.1完成



現在までの取り組み状況

- 平成22年度 施設詳細設計を実施するための地質調査等を実施
- 平成23年度 逆流防止施設の概略設計を実施
- 平成24年度 米子市と協議を進め、逆流防止施設の予備設計を実施
- 平成25年度 米子市及び地元関係者とも協議を進め、施設詳細設計を実施し、年内に工事発注
- 平成27年度 逆流防止水門完成、引き続き工事の促進を図る
- 平成28年度 堤防部の工事促進を図り、H28.10完成

【鳥取県】
湖岸堤整備実施箇所の進捗状況
 <整備目標Ⅱ①(短中期整備箇所) > : 境港市西工業団地
 (貯木場南・北)



現在までの取り組み状況

- 平成27年度 境港市・関係者等との調整を図り、詳細設計を実施
- 平成28年度 境港市、関係機関との調整を図り、用地買収・工事に着手
- 平成29年度 引き続き工事の促進を図る

【島根県】
湖岸堤整備実施箇所の進捗状況
 <整備目標Ⅰ(短期整備箇所) > : 松江市八東町江島(江島港)

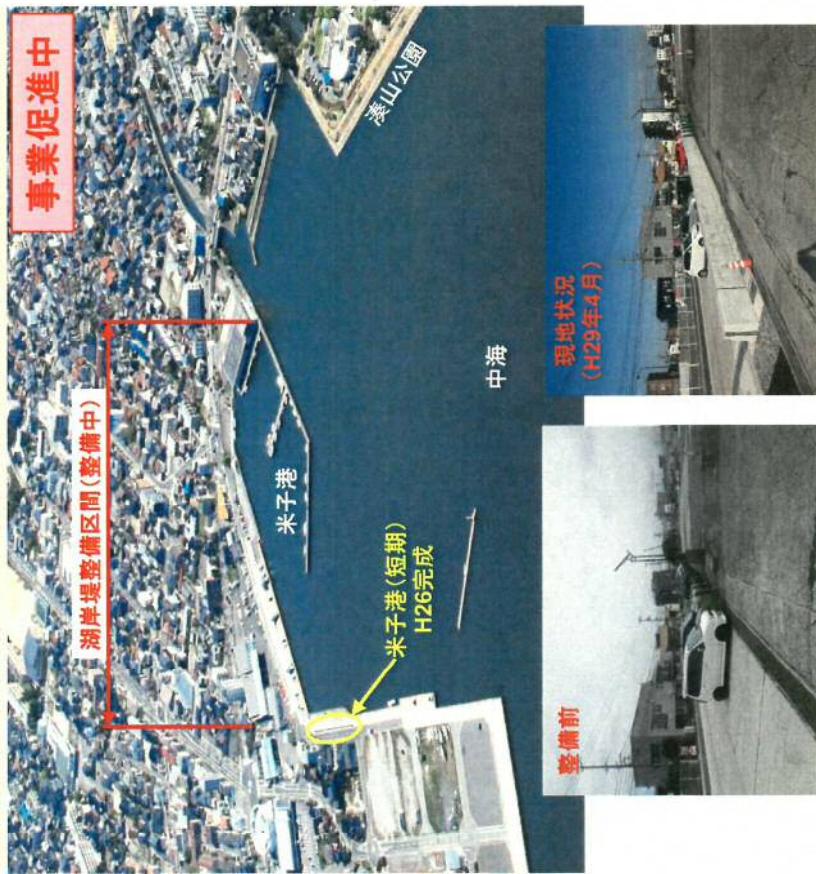


現在までの取り組み状況

- 平成23年度 整備に向けた現地測量を実施
- 平成24年度 湖岸堤の概略設計を実施
- 平成25年度 松江市、関係機関との協議と並行して、護岸予備設計を実施
- 平成26年度 引き続き松江市・関係者等との調整を図り、詳細設計に着手
- 平成27年度 機能補償としての港湾施設の附帯工事に着手
- 平成29年度 引き続き工事の促進を図る

湖岸堤整備実施箇所の進捗状況
＜整備目標Ⅱ①(短中期整備箇所)＞：米子市灘町(米子港防波堤)

【島根県】
湖岸堤整備実施箇所の進捗状況
＜整備目標Ⅱ①(短中期整備箇所)＞：安来市安来港



現在までの取り組み状況

- ・平成26年度 整備に向けた鳥取県（港湾空港課）との協議と平行して、現地測量・概略設計を実施
- ・平成27年度 引き続き鳥取県（港湾空港課）との調整を図り、詳細設計に着手
- ・平成28年度 引き続き鳥取県（港湾空港課）との調整を図り、詳細設計を実施し工事に着手
- ・平成29年度 引き続き工事の促進を図る

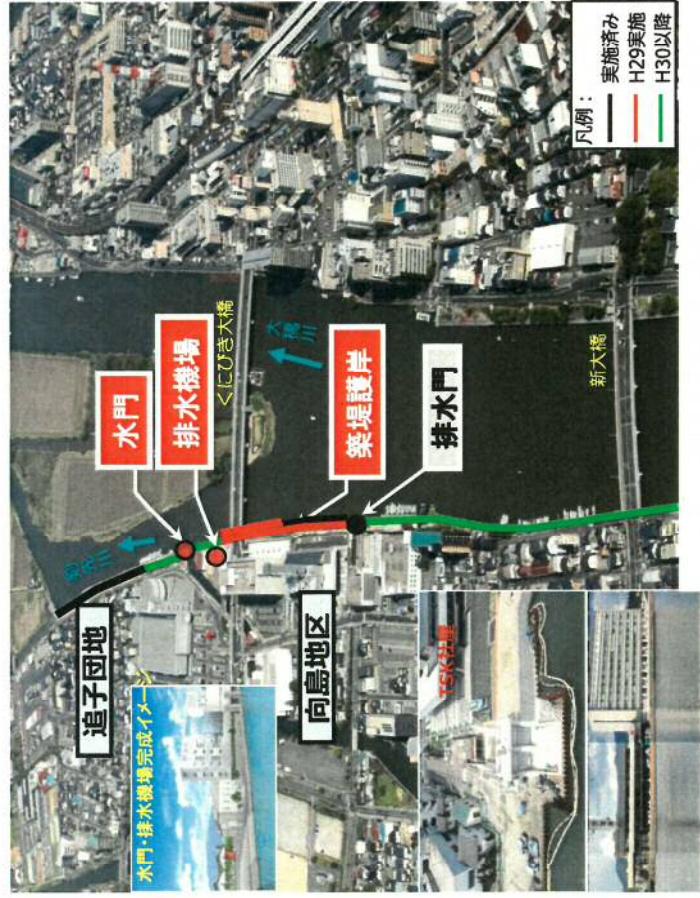
現在までの取り組み状況

- ・平成27年度 整備に向けた島根県（港湾空港課）、安来市との協議と平行して、現地測量・詳細設計を実施
- ・平成28年度 引き続き島根県（港湾空港課）、安来市との調整を図り、詳細設計を実施し、工事に着手
- ・平成29年度 引き続き工事の促進については、完成東側区間に図示

大橋川改修の進捗状況について

大橋川改修実施箇所の進捗状況

じとうどり
ひこうしま
: 城東(向島)地区の現況



大橋川改修実施箇所の進捗状況

しらかた
: 白潟地区の現況



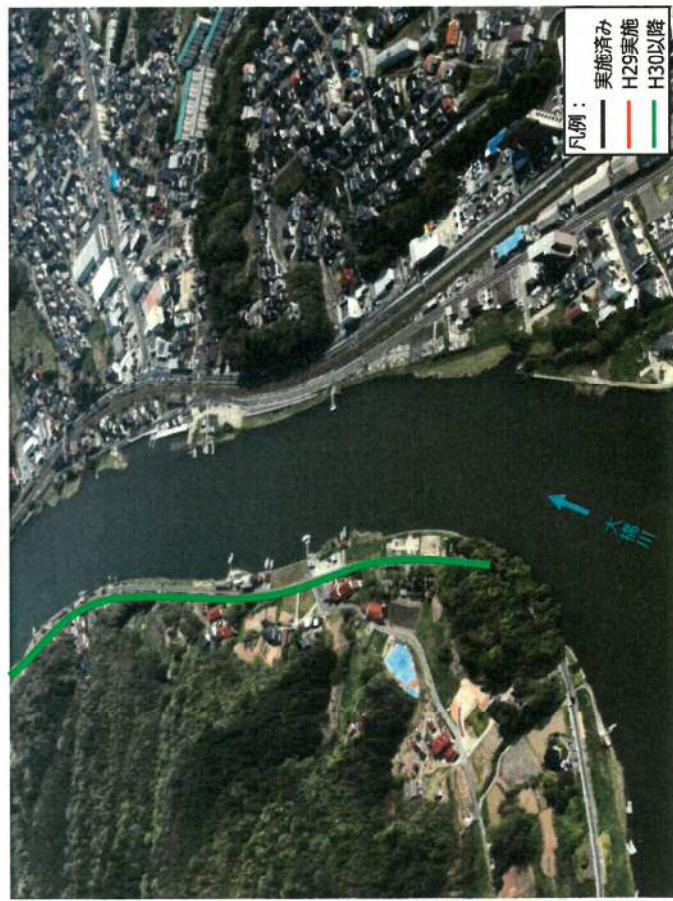
【現在の取り組み状況】

- H22年度 築岸等詳細設計、一部（追子団地）工事発注
- H23年度 8月より工事に着手
- H24年度 沈下が生じたことから暫定形にて解成（経過観察）
- H25年度 向島地区の護岸工事に着手
- H26年度 向島川排水門工事に着手
- H27年度 上追子川水門工事、向島地区の護岸工事の促進
- H28年度 向島地区の築堤護岸工事及び上追子川水門工事の促進
- H29年度 上追子 排水機場工事に着手予定

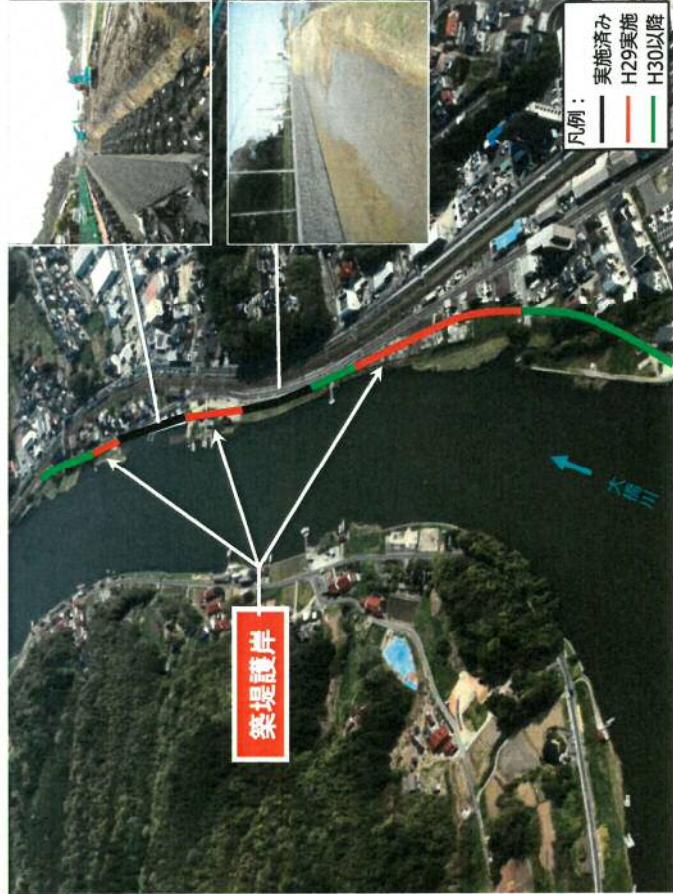
【現在の取り組み状況】

- H23年度 全体説明会
- H24年度 沿川地区別懇談会開催
整備に関する意見交換会開催
- H25年度 白潟地区水辺空間とまちづくり基本計画説明会
- H26年度 整備に関する意見交換会開催
沿川住民説明会
- H27年度 地元設計協議の促進
用地調査に着手（河川改修範囲）
- H28年度 地元設計協議の促進（景観検討）
用地交渉に着手
- H29年度 用地買収の促進

大橋川改修実施箇所の進捗状況
あさくわ やだ
：朝駒矢田地区の現況



大橋川改修実施箇所の進捗状況
たけじゅうやだ
：竹駒矢田地区の現況



【現在の取り組み状況】

- ・H23年度 護岸予備設計を実施し、地元設計協議に着手
- ・H25年度 幅杭設置完了
- ・H26年度 用地買収に着手
- ・H29年度 用地買収の促進、埋蔵文化財試掘調査の実施

【現在の取り組み状況】

- ・H22年度 護岸予備設計を実施
- ・H23年度 設計協議、用地買収の促進
- ・H24年度 用地買収の促進、埋蔵文化財調査の実施
- ・H25年度 用地買収の促進、埋蔵文化財調査完了
- ・H29年度 拡幅部の護岸工事に着手
- ・H29年度 拡幅部の護岸工事を促進

大橋川改修実施箇所の進捗状況

：福富地区の現況
ふくとみ



【現在の取り組み状況】

- ・H23年度 護岸予備設計を実施し、地元設計協議に着手
- ・H25年度 埋蔵文化財試掘調査完了
- ・H26年度 用地買収に着手、排水門工事に着手
- ・H27年度 排水門工事の促進、築堤護岸工事・排水門工事の促進
- ・H29年度 築堤護岸工事・排水門工事の促進

大橋川改修実施箇所の進捗状況

：井手・馬潟地区の現況
いわ まがた



【現在の取り組み状況】

- ・H23年度 護岸予備設計を実施し、工事に着手
- ・H24年度 護岸詳細設計を実施し、工事に着手
- ・H29年度 仮設荷揚場部の護岸を整備し、完成予定

大橋川改修実施箇所の進捗状況

：松崎島の現況
まつざきじま

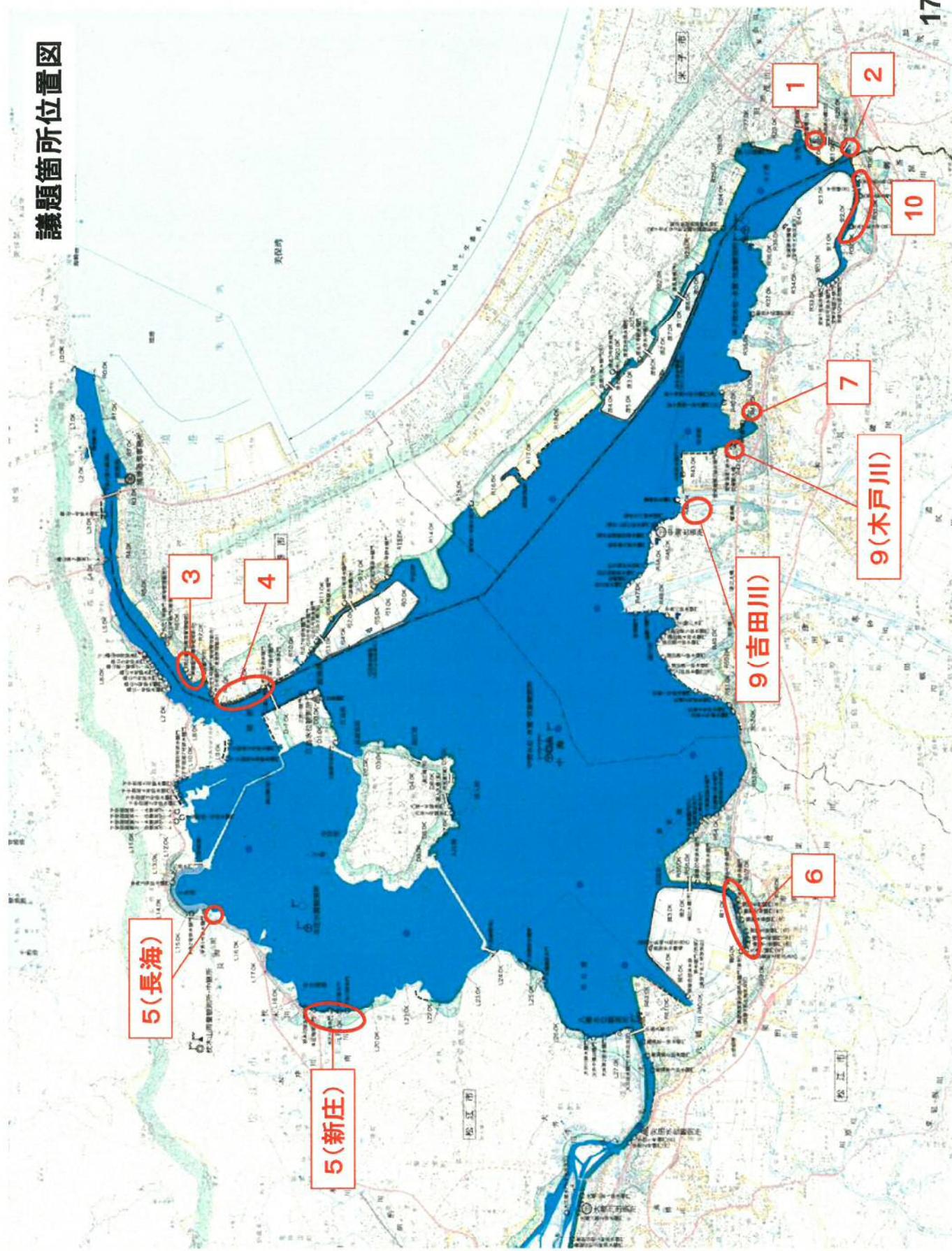


【現在の取り組み状況】

- ・H25年度 地元設計協議に着手
- ・H26年度 地質調査、護岸予備設計を実施
- ・H27年度 地元設計協議完了
- ・H28年度 用地調査に着手、引き続き地元設計協議
- ・H29年度 用地調査の促進

県及び市の内水対策等の 取組状況と課題について

議題箇所位置図



県・市の内水対策の取り組み状況、及び課題等の対応状況（H29）

No	機関名	取り組み状況	取り組みに対する課題等	課題に対する検討・対応状況
1	米子市 建設部 (維持管理課)	<p>1. 計画事業 神園町地区内水排除計画</p> <p>2. 計画年次 平成15年度～</p> <p>3. 計画箇所 米子市神園町地区</p> <p>4. 取り組み概要 高潮と降雨の同時発生により浸水被害が発生しており、平成15年度から平成16年度に貯水槽(筋筋コンクリート構造)VV=107.7m³ 1基 及び排水ポンプ11kW5.0m³/min 1基を鳥取県が設置し、平成23年度より米子市が引き継いでおります。</p>	現在設置された貯水槽及びポンプのみでは、地区全体の内水排除は十分ではなく、今後、上流域の流出流量の分散及びポンプ能力の向上を図る必要がある。	<p>鳥取県が設置し、米子市が樋門管理委託を受託している樋門のうち、1基の簡易樋門を除き、平成22年度に鳥取県において漏水を防ぎ水密性を高める工事を行つた。</p> <p>また、内水排除として平成23年度に道路横断管の設置工事を実施するとともに仮設ポンプ1基を設置した。 平成24年度からは2基設置を行なっている。 平成29年度も2基設置予定 (仮設ポンプ設置期間：6月～10月)</p>
2	米子市 建設部 (維持管理課)	<p>1. 計画事業 準用河川四反田川樋門設置事業</p> <p>2. 計画年次 平成10年度～</p> <p>3. 計画箇所 米子市陰田町地区</p> <p>4. 取り組み概要 中海の潮位上昇に伴う準用河川四反田川への逆流防止のため仮設排水ポンプ設置を行つた。</p>	樋門を開じた場合の内水排除が必要である。	<p>平成24年度から内水排除対策として仮設排水ポンプを1基設置した。 平成29年度も設置予定 (仮設ポンプ設置期間：6月～10月)</p>
3	境港市 建設部 (管理課)	<p>1. 計画事業 外江地区内水排除対策事業</p> <p>2. 計画年次 平成21年度～</p> <p>3. 計画箇所 境港市外江</p> <p>4. 取り組み概要</p>	<p>外江地区の内水対策については、固定式の内水排除ポンプ設置の設置により、これまでの問題点は解消されできているが、堤内地での湧水が発生している所もあり、宅地等で地盤が低い箇所においては、移動式のポンプ(仮設ポンプ)の設置により、排水を行つている。</p> <p>外江地区は、家屋が連坦する住宅密集地であるが、護岸背後の地盤が低いために高潮時には、内水等による浸水被害をたびたび受けました。これまでの高潮時の内水対策は、護岸背後地の排水路河口に設置されている集水栓にて、移動式の水中ポンプ(仮設ポンプ)を設置して内水を排除してきました。これらの方では、人員確保や稼働までに時間を要する等の問題点があつたことから、これまでの問題点を解消するために固定式の内水排除ポンプ施設の整備を行い、内水対策に取り組んでいます。</p>	<p>【外江地区】</p> <p>H21 外江中央都市下水路河口にマンホール式水 中ポンプ施設設置(設置：境港管理組合) H23 外港都市下水路河口にマンホール式水中ボ ンプ施設設置</p> <p>H29 外港都市下水路河口に設置してある施設にポンプを増設。(設置：境港市)</p>

No	機関名	取り組み状況	取り組みに対する課題等	課題に対する検討・対応状況	
4	境港市 建設部 (管理課)	<p>1. 計画事業 西工業団地内水排除対策事業</p> <p>2. 計画年次 平成24年度～</p> <p>3. 計画箇所 境港市西工業団地</p> <p>4. 取り組み概要</p> <p>当該地区には、民間所有の水域貯木場があり、斐伊川本線(中海)との間ににおいて護岸が未整備で開口状況にあることから、高潮時には背後地の居住地域や工業団地にその影響が及んでいる。これらのことから、平成22年9月に策定された斐伊川水系河川整備計画において、短期整備箇所に位置づけられた。</p> <p>河川整備計画に基づき、当該護岸が整備されることにより、中海と水域貯木場)が締め切られることがから、背後地域における現況の雨水排水系統を見直す必要が生じたため、</p> <p>境港市では、現況の雨水排水系統調査を実施し、適切な排水ルートを決定するとともに、新たな排水路整備並びに排水路河口部における桟門整備を行っています。</p>	<p>護岸が整備された後、新たな排水路完成まで、仮排水路で対応するために内水排除に対して十分な機能が確保できない。</p> <p>4. 取り組み概要</p> <p>当該地区には、民間所有の水域貯木場があり、斐伊川本線(中海)との間ににおいて護岸が未整備で開口状況にあることから、高潮時には背後地の居住地域や工業団地にその影響が及んでいる。これらのことから、平成22年9月に策定された斐伊川水系河川整備計画において、短期整備箇所に位置づけられた。</p> <p>河川整備計画に基づき、当該護岸が整備されることにより、中海と水域貯木場)が締め切られることがから、背後地域における現況の雨水排水系統を見直す必要が生じたため、</p> <p>境港市では、現況の雨水排水系統調査を実施し、適切な排水ルートを決定するとともに、新たな排水路整備並びに排水路河口部における桟門整備を行っています。</p>	<p>H24 西工業団地現況雨水排水系統調査・雨水基盤整備事業</p> <p>H25 西工業団地雨水実施設計業務</p> <p>H26 桟門予備設計業務</p> <p>H27 桟門詳細設計業務</p> <p>H28～排水路改修工事</p>	
5	松江市 (河川課)	<p>1. 計画事業 河川・排水路改良事業</p> <p>2. 計画年次 通年</p> <p>3. 計画箇所 松江市大井町～美保関</p> <p>4. 取り組み概要</p> <p>地元要望等に基づき、松江市内全域を対象に行っている河川排水路改良工事のなかで、中海沿岸の普通河川においても内水対策のため改良工事を実施している。また、治水对策の一環として、中海に放流する普通河川についても浚渫事業に取り組んでいる。</p>	<p>限られた事業費の中で、市内全域を対象とした事業であり、中海の計画エリアに集中して投資できないため、中海の護岸整備にあわせ、普通河川及び排水路の取付区間を十分確保し整備願いたい。</p> <p>4. 取り組み概要</p> <p>地元要望等に基づき、松江市内全域を対象に行っている河川排水路改良工事のなかで、中海沿岸の普通河川においても内水対策のため改良工事を実施している。また、治水对策の一環として、中海に放流する普通河川についても浚渫事業に取り組んでいる。</p>	<p>平成28年度は新庄町地内の平地川改修(ブロック積護岸)事業により20m施工した。平成17年度から413m施工済み。</p> <p>農業競争力強化基盤整備事業(H30～H35予定)が計画されおり、今後の河川改修計画について、圃場整備の計画と整合性を図る必要があり、平成29年度は整備を見合わせ、事業主体である島根県と協議を進めしていく。</p> <p>H27、H28年度に逆流防止施設の整備を行った。</p> <p>長海地区は国交省による湖岸堤整備が進められており、内水対策として上流側の排水路整備を進める。</p> <p>平成28年度：測量調査業務</p> <p>平成29年度：用地測量実施予定</p>	

No	機関名	取り組み状況	取り組みに対する課題等	課題に対する検討・対応状況
6	松江市 (河川課)	1. 計画事業 下水道雨水事業 2. 計画年次 平成27～30年度 3. 計画箇所 東出雲町地内 4. 取り組み概要 漫水被害の軽減を図るため、平成27年度から平成28年度に雨水渠及び逆流防止施設の整備を行った。 平成29年度には雨水渠の整備及び排水機場ゲートの改良を行う。		1) 交付金事業費の割当て不足や工事の遅れから、完成年度を平成29年度から平成30年度へ変更した。 2) 他省庁と関係機関との法的手続きの完了と予算の確保。 3) 平成29年9月末での南十神ポンプ場供用開始。
7	安来市 上下水道部 (下水道課)	1. 計画事業 下水道雨水排水整備事業 南十神地区 2. 計画年次 平成25～30年度 3. 計画箇所 安来市南十神地区 4. 取り組み概要 (1) 西ノ川水路と前ノ川を連結し、下流で一本化を図る。 (2) 中海の潮位上昇による逆流防止と洪水時の内水排除のためにゲートボンプを設置する。 H29～H30 前ノ川改修工事	年次施行計画にそった予算の確保。 生活道路への雨水渠埋設を計画しているため、通行規制に伴い沿道住民の代替え駐車場を確保する必要がある。 施工時において、整備区間上流からの雨水流入について、排水方法の検討が必要である。	【米子港】 ・短中期・中期整備区間の湖岸堤の位置や構造が一部未決定。 ・中期整備区間湖岸堤の設置位置や構造が未決定。 【米子港】 ・護岸の国土交通省への移管にあたり、具体的に示された条件整備に期間等を要す。
8	鳥取県 (空港港湾課)		・短期整備区間にについては整備済。 ・短期整備区間にについても平成28年度に着手していただいたところ。一部区間にについて、設置位置や構造について国土交通省と調整中。 ・背後に港湾施設のない地域については、護岸の引き継ぎに必要な条件等について、国土交通省と協議しており、具体的な移管条件が示されたところ。先行して、一部区間にについて移管に向けた準備を整えているところ。	

No	機関名	取り組み状況	取り組みに対する課題等	課題に対する検討・対応状況
9	島根県 (河川課)	<p>1. 計画事業 吉田川、木戸川浸水対策事業</p> <p>2. 計画年次 平成24年度～平成28年度</p> <p>3. 計画箇所 ①吉田川 安来市下坂田町福井地区 ②木戸川 安来市安来町河口付近付近</p> <p>4. 取り組み概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1級河川吉田川 「福井団地」の浸水対策として、平成24年度に中海計画高水位までの堤防嵩上げ、平成25年度に大型水路の逆流防止ゲートの工事が完了し、当面の対策は完了。 ・1級河川木戸川 木戸川河口部の浸水対策として、平成26年度に中海計画高水位までの左岸堤防嵩上げ工事が完了。平成28年度には、納屋川の逆流防止ゲートが完了し、当面の対策は完了 	<p>・1級河川吉田川 福井大橋から飯島橋(国道9号)の間については、計画堤防高が確保されていない。</p> <p>・1級河川木戸川 河口から昭和橋(国道9号)の間については、計画堤防高が確保されていない。</p>	<p>・現在、吉田川、木戸川とともに上流区間の改修を優先的に進めしており、こうした継続事業の状況を勘案しながら対応していく。</p>
10	島根県 (農村整備課)	<p>1. 島田地区国営代行干拓事業</p> <p>位置: 安来市島田町 工期: 昭和26～38年度</p> <p>概要: 農地等造成37.3ha(田33.3ha、畑1.8ha、その他2.2ha) ※干拓堤防延長: 約1.8km</p> <p>2. 島田地区干拓堤防の管理</p> <p>管理対象: 干拓堤防(延長1.8km、土地1.4ha)</p> <p>堤防管理者: 島根県 管理委託協定 S62年4月1日付け 委託者: 農林水産省 受託者: 島根県 管理概要: 県単予算により管理 H14～草刈り等管理実施 H20～堤防補修(段階的)実施 H22 堤防全区間補修L=1,730m、事業費1.4億円</p>	<p>・地元から、国土交通省への堤防移管の要望あり。</p> <p>・農政局・島根県・国土交通省出雲河川事務所で移管についての協議を継続。</p> <p>○現状</p> <p>・農政局・島根県・国土交通省出雲河川事務所へ提出 についての協議を継続しているが、渠化目的が農地の保全であること、堤防の健全度の確保等の課題がある。</p> <p>・平成25年度に対象施設の追加調査として、堤防の健全部調査を実施。 〔点検結果〕島田地区干拓堤防の最下流部580m間に540mを確認。</p> <p>・H27.6に出雲河川事務所に調査結果を説明し、要対策区間540mを確認。</p> <p>・H28.2に安来市と協議し、後背地の利用・開発状況の変化と地域住民の意向を確認しながら国交省との移管協議を継続することと、地震時の点検の管理は県で適切に行うことを確認。</p> <p>・今後も、上記調査結果を含め、移管に係る協議を継続。</p>	